

検査科

適切な診断・治療のためには臨床検査が欠かせません。また、病気の程度や治療の効果などの評価にも重要です。

当院検査科で実施している検査

1. 検体検査（血液、尿などの検体を使って病状を把握する検査です）

- ①尿一般検査：尿の成分を調べ、腎臓の異常をチェックします。
- ②血液学的検査：採血して、血液の成分の赤血球、血色素から貧血の程度や、白血球の多さから炎症の程度などを調べます。
- ③生化学的検査：血液中に含まれる、糖質、タンパク質酵素などを調べ、各臓器の異常を調べます。
- ④輸血関連検査：安全な輸血を行うため、血液型検査や交差適合試験を行います。

2. 生理機能検査（患者さんの身体に器具を装着して直接調べる検査です）

- ①心電図検査：心筋梗塞、狭心症、不整脈などの診断に利用します。
- ②超音波検査：身体に超音波を当てて各臓器の状態を検査します。腫瘍、結石などの異常を診る時に利用します。
- ③呼吸機能検査：思いっきり息を吸ったり吐いたりして記録を取ります。肺の病気を診断します。

